



広島県安芸高田市 — 人がつながる田園都市 安芸高田 —

ニュースリリース

通知日：令和4年6月28日

担当課：生涯学習課 担当：児玉 晃

TEL 0826-42-0054 FAX 0826-42-4396



入城 500 年記念事業について

令和5年毛利元就が郡山城に入城し500年の節目を迎えます。安芸高田市では、この機を捉え、「毛利元就」「史跡毛利氏城跡」の価値と魅力を再興し、全市一体となった記念事業実施の取組を推進します。

- | | |
|---------------|----------------------------|
| (1) 事業名 | 入城 500 年記念事業 - 元就がつなぐ今と昔 - |
| (2) 基本方針 | 資料 1 |
| (3) 市民企画事業の募集 | 資料 2 |
| (4) 令和4年度記念事業 | 資料 3 |

入城 500 年記念事業基本方針

令和 4 年 6 月 27 日
安 芸 高 田 市

1. 事業の目的

令和 5 年は、毛利元就が家督を相続し毛利氏の本拠城である郡山城に入城し、500 年という記念すべき年です。

元就は、安芸吉田の国人領主から一代で中国地方全域を制圧した戦国大名として、また「三本の矢」などの逸話で広くその名が知られています。さらに、その後の毛利氏はのちに明治維新に大きく影響を及ぼすなど、彼が残した遺産は広島県のみならず日本史上にも関わっています。

安芸高田市では、この機を捉え「毛利元就」「史跡毛利氏城跡」の価値と魅力を再認識するとともに、全市一体となってこの事業を推進することにより、「市のシンボル」「市民の誇り」としてその価値と魅力を再興し、安芸高田市民のさらなる一体感を醸成するとともに、継続的な市の発展・活性化につなげていきます。

- 安芸高田市及び安芸高田市と関係団体で組織する、安芸高田市三矢の訓連携協議会による「記念事業」を実施します。
- 市民団体等が自主的かつ自発的に実施する事業を「市民企画事業」として採択し、支援します。
- 企業、マスメディア等との連携・コラボレーションにより、市内外への情報発信と事業効果の強化を図ります。

2. プロジェクトチーム

記念事業を全市・全庁的な取組とするため、部局を横断した市職員をメンバーとしたプロジェクトチームを設置し、庁内外の連絡調整を行うとともに、記念事業等を実施します。

3. 入城記念日

1523 年 9 月 19 日（大永 3 年 8 月 10 日）から 500 年目にあたる令和 5 年 9 月 19 日（火曜日）とします。

4. 事業推進期間

令和 4 年 7 月 1 日から令和 5 年 12 月 31 日までとします。

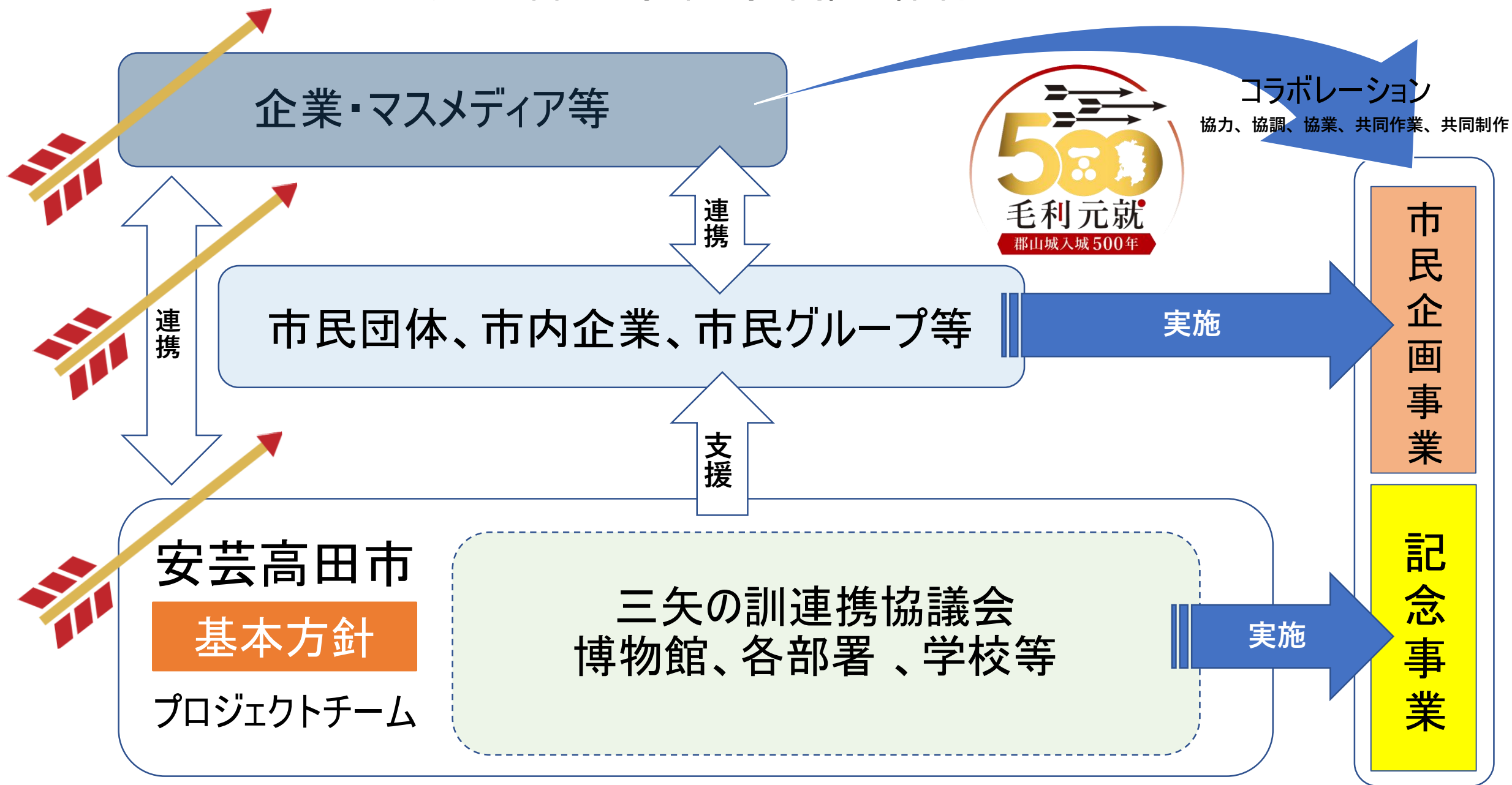
5. 事業推進体制

別紙1のとおり。

6. 事業構成

別紙2のとおり。

入城500年記念事業 事業推進体制



事業構成

区 分	実施主体	構 成	内 容	事業具体例
記念事業	<ul style="list-style-type: none"> ・安芸高田市 ・安芸高田市教育委員会 ・安芸高田市三矢の訓連携協議会 	祝祭・イベント・交流事業	記念行事、市内外から参加のあるイベント、交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングイベント ・郡山ガイドツアー ・毛利元就フェス
		史跡等整備事業	史跡毛利氏城跡及び周辺整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・郡山城登山道の修復 ・博物館常設展示の改修
		情報発信、啓発事業	気運を醸成する啓発事業及び事業に関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・広報ビデオの作成 ・「サンフレッチェ安芸高田市デー」の活用 ・広島県イベントでのPR
		歴史・文化事業	歴史・文化に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館企画展、特別展 ・博物館公開講座 ・文化講演会
市民企画事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民団体 ・市内企業 など 	市民団体等が自主的かつ自発的に実施する事業	市民団体等から申請のあった事業で市が採択したもの	<ul style="list-style-type: none"> ・関係の映画、コンサート等の開催 ・シャッターアート制作 ・神楽「厳島合戦」等、毛利氏関連演目の上演 ・記念グッズの開発 ・飲食メニューの開発
企業、マスメディア等との連携・コラボレーションにより、記念事業・市民企画事業の情報発信、事業効果の強化を図る。				

※事業具体例は実施未定の内容を含みます。



入城500年記念市民企画事業募集要領

1. 事業の目的

毛利元就郡山城入城500年にあたり、入城500年を記念する取組を多くの市民の参画のもとで推進するため、団体等（市民団体、企業、個人事業者）が自主的かつ自発的に実施する事業を、「入城500年記念市民企画事業」として募集します。

2. 事業実施期間

事業採択のあった日から令和5年3月31日まで

3. 募集期間

- (1) 一次募集 令和4年 7月1日～令和4年 8月31日
- (2) 二次募集 令和4年 9月1日～令和4年11月30日

4. 対象事業

募集する事業は、次の項目を全て満たす事業とします。

- (1) 毛利元就、毛利氏城跡を核とした本市の歴史・文化の価値や魅力を高めることが期待できる事業
- (2) 安芸高田市民のニーズが認められ、事業の実施により市民の満足度が高まる事業
- (3) 団体等が自主的かつ自発的に実施する事業
- (4) 令和5年3月31日までに完了する事業
(令和5年4月から実施する事業については令和4年10月以降募集する予定です。)
- (5) 入城500年記念事業のPRや、市民が広く参加できるなどの効果が期待できる事業

○事業の例

- ・文化芸術事業
- ・記念グッズ、ご当地グルメ等の開発
- ・展示、コンテストの実施
- ・博物館、史跡等を会場とした市民交流事業

- ・書籍等の編纂事業
- ・入城500年をPRする情報発信の取組 など

5. 事業の実施

(1)採択された事業は、事業の冠を「入城500年記念市民企画事業」とし、共催を「安芸高田市」とします。

(2)採択された事業は、本市の共催事業として次の協力を行います。

(ア)事業実施の協力

- ・実施会場が本市所管施設の場合は、施設使用料を免除します。

(イ)広報支援

- ・本市が発行するチラシ、ホームページ、広報あきたかた等によるPR活動等の支援を行います。
- ・入城500年の公式ロゴマーク等の使用を許可します(事業の広報等を行う場合は必ず使用してください)。

(ウ)新型コロナウイルス感染症予防のための支援

- ・消毒液や非接触型の体温計等(数量に限りがあります)の貸出を行います。

(エ)事業実施に必要な経費負担の支援(助成金の交付)

- ・必要経費の全部又は一部を支援します。

6. 応募条件

応募できる団体等は、安芸高田市内に所在する団体としますが、安芸高田市外に所在する団体は、安芸高田市内に所在する1以上の団体等を協力団体とすることで応募ができます。

応募後に条件を満たさないことが判明した場合は、その時点で応募資格を失います。

7. 応募から採択まで

(1)申請

事業採択の申請をする場合	事業採択及び助成金の申請をする場合
次の書類を提出してください。 (ア)事業採択申請書 (イ)事業計画書 (ウ)収支予算書 (エ)その他参考となる資料	左記(ア)～(エ)の書類に加え (オ)助成金交付申請書を提出してください。

注)助成金を交付しない採択事業は、事業の内容の変更申請等に必要な書類は、助成金交付要綱に定める様式に準じたものを使用します。

(2)助成金の交付について

助成金の交付決定を受けた団体等は、入城500年記念市民企画事業支援助成金交付要綱の規定に基づき、次のとおり助成金を交付します。

区 分	助成率
助成対象事業費が20万円以下の場合	10/10 ただし、助成金交付額の下限は10万円とします。
助成対象事業費が20万円を超える場合	20万円を超える補助対象事業費は1/2 ただし、助成金交付額の上限は50万円とします。 ※補助対象事業費が40万円の場合の助成金の額は20万円 + (20万円 × 1/2) = 30万円

注)助成金交付手続きは別に定める「入城500年記念事業支援助成金交付要綱」に基づき行います。

(3)審査

申請のあった事業は、別に定める審査会が、次の審査基準に基づき、事業採択並びに助成金交付の可否等を審査します(助成金の申請額が20万円を超える場合はヒアリングを実施します)。

審査基準

審査基準	評価項目	点数及び評価
計画性	(1)「毛利元就」、「史跡毛利氏城跡」を題材とした事業である	5段階評価 5＝とても認められる 4＝認められる 3＝やや認められる 2＝あまり認められない 1＝認められない
	(2)事業実施が可能な計画である(スケジュール、収支、体制等)	
有効性	(3)幅広い集客が期待できる	
	(4)事業内容に独自性が認められる	
	(5)事業内容に継続性が認められる	
○配点 (1)及び(2)は×2 = 10点満点 (3)、(4)及び(5) = 5点満点 合計35点		

※申請事業の内容により評価項目を変更することがあります。

(4)採択

- ①審査会4人以上の委員により評価し、平均25点以上の事業を採択候補とします。
- ②市長が審査会の結果を基に採択候補事業を評価し、採択を決定します。
- ③申請団体に採択又は不採択の決定を通知します。

なお、採択にあたって条件を付すことがあります。

(5)事業実績報告等

採択された事業が完了した場合は、別に定める様式により、事業実績報告書、収支決算書を提出してください。

8. 応募・問い合わせ先

安芸高田市教育委員会事務局生涯学習課 文化・スポーツ係

担当職員 井木、立川、生田

電話・お太助けフォン 42-0054

メールアドレス shohgaigakushu@city.akitakata.jp

令和4年度 入城500年記念事業（日程、イベント名、内容等が変更になる場合があります。ご了承ください。）

開催日	事業内容	会場	問い合わせ先
令和4年			
令和4年度事業	史跡郡山城跡登山道修復事業	—	生涯学習課社会教育係 電話・お太助フォン 42-0054
	歴史民俗博物館常設展示改修事業	—	歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070
6月12日（日）	郡山城ガイドツアー～本城・尾崎丸編～	郡山城跡	歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070
7月10日（日）	公開講座「毛利元就の出雲攻略と山城」 講師：島根県立八雲立つ風土記の丘 高屋茂男 氏	歴史民俗博物館	歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070
8月21日（日）	公開講座「戦国期毛利氏の食」 講師：県立広島大学 杉山寿美 氏	歴史民俗博物館	歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070
8月28日（日）	姉妹都市交流 神楽記念公演 出演：吉田神楽団 演目：「儀式舞」「厳島合戦」「八岐大蛇」	防府市公会堂 (三友サルサビアホール)	商工観光課 電話・お太助フォン 47-4024
9月11日（日）	公開講座「萩藩から見た吉田郡山」 講師：山口県立山口博物館 山田 稔 氏	歴史民俗博物館	歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070
9月19日（祝）	入城500年カウントダウンスタートイベント	調整中	生涯学習課文化・スポーツ係 電話・お太助フォン 42-0054
10月2日（日）	公開講座「南北朝内乱と山陰地方」 講師：島根県立古代出雲歴史博物館 伊藤大貴 氏	歴史民俗博物館	歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070
10月23日（日）	イベント「郡山城を紫に染めよう大作戦！」	郡山城跡	商工観光課 電話・お太助フォン 47-4024
10月	郡山城史跡ガイドツアー ※ガイド協会による郡山城ガイド	郡山城跡	観光協会 電話 (0826) 47-2550
11月6日（日）	郡山城史跡ガイドツアー（デジタルマップガイド） ※タブレットを活用して郡山城をガイドします	郡山城跡	観光協会 電話 (0826) 47-2550
11月13日（日）	毛利元就フェス 2022 ・公開講座「厳島合戦の実像」講師：秋山伸隆 氏 ・神楽「厳島合戦」 ほか	市民文化センター	商工観光課 電話・お太助フォン 47-4024 歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070 観光協会 電話 (0826) 47-2550
令和5年			
12月31日（土） ～ 1月1日（日）	入城500年オープニングイベント (年越しイベント) ※神楽上演等	調整中	生涯学習課文化・スポーツ係 電話・お太助フォン 42-0054
1月	歴史民俗博物館常設展示リニューアルオープン	歴史民俗博物館	歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070
1月29日（日）	公開講座「元就以前の毛利氏」講師：市川裕士 氏	歴史民俗博物館	歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070
2月	郡山城ディープガイドツアー～石垣編～	郡山城跡	歴史民俗博物館 電話・お太助フォン 42-0070
3月19日（日）	トークライブ「昇太の城あるきのススメ（仮題）」 出演：落語家 春風亭昇太氏 ほか	市民文化センター	生涯学習課文化・スポーツ係 電話・お太助フォン 42-0054